



● 草の根パートナー型

平成16年度第1回 採択内定案件

| I. 提案事業の概要 | |
|---------------|--|
| 1.国名 | 中華人民共和国 |
| 2.事業名 | 岡山-上海高齢者介護教員養成センター (中国語名：上海-岡山老年護理師資培訓班) |
| 3.事業の背景と必要性 | 65歳以上の高齢者が人口の15%を占める上海市において、高齢者介護は喫緊の課題である。そこで、上海市からの要請を受け、上海市紅十字会と旭川荘の共同作業で、日本の介護福祉士養成カリキュラムを基に、上海市の実情に即した介護の専門知識・技術を上海市に提供し、介護教員の人材を養成することとなった。 |
| 4.事業の目的 | 福祉専門職の養成施設や高齢者関係施設をもつ旭川荘の専門スタッフを上海市に派遣し、まず高齢者介護の教員を養成する。その後、その教員と旭川荘スタッフにより、上海市および中国全土からの高齢者介護従事者を養成し、中国全土での自立促進を図る。 |
| 5.対象地域 | 中華人民共和国 上海市および中国全土 |
| 6.受益者層 | 高齢者介護教員および高齢者介護従事者 |
| 7.活動及び期待される成果 | <ul style="list-style-type: none"> ● 介護福祉分野において専門的な資格制度が確立されている国はわが国とドイツだけであり、今回の援助により、中国でも介護福祉専門職養成の基盤整備と介護サービスの飛躍的向上が見込まれる。 ● 高齢者は、専門的介護サービスを受けられるようになることで、残存機能を生かし、自立した質の高い生活を送っていくことが可能となる。 ● 今後、中国全土をはじめ、東南アジア全体が迎える深刻な高齢社会をより安定的な社会としていくためにも、介護サービスに関する専門職養成の協力援助は重要な意義を有した事業だと言える。 |
| 8.実施期間 | 2005年4月～2008年3月（3年間） |
| 9.事業費 | 第一年度契約金額：17,436千円 |
| 10.事業の実施体制 | <p>【第1段階】中国の介護教員養成…上海市紅十字会が受講生を選定、旭川荘が専門スタッフを上海市に派遣し、上海市の介護教員を養成する。（講師：旭川荘）</p> <p>【第2段階】中国の介護教員および介護従事者養成…第1段階で養成された中国の教員と旭川荘のスタッフが、上海市で高齢者介護に従事している人を対象に研修を行う。（講師：日中双方）</p> <p>【第3段階】中国の介護教員および介護従事者養成…受講生を中国全土から募集し、介護教員および介護従事者を養成する。（講師：主に中国）</p> |
| II. 実施団体の概要 | |
| 1.団体名 | 社会福祉法人 旭川荘 |
| 2.活動内容 | 心身障害児・者、乳幼児、高齢者関係施設、専門職員養成施設、研修・研究機関、社会自立や在宅支援の諸事業など、50余の施設と事業を擁する「総合医療福祉施設」。 |